

農業者の所得増大への取り組み

◎直売出荷者の育成と集客に対する取り組み

JAでは、出荷者の育成や直売所の集客に対する取り組みを実施しています。

☆出荷者育成のための研修会の開催

◎消費者へ新鮮で高品質な農作物を販売するために、出荷者の知識習得などを目的とした栽培講習会を開催しています。

☆直売所の集客数アップを目的としたイベント実施

◎直売所共通イベントとして、毎週水曜に「つがるロマン」10^{kg}1袋購入ごとにりんごカレールーを1個プレゼントしています。また、毎月3の付く日は産直の日とし、野菜・果物の特売、ソフトクリームやお菓子の割引など各直売所でイベントを実施しています。



出荷者の育成を目的とした講習会



直売所の集客を図ることを目的としたイベント

未来を拓く協同組合 JAと農業

未来を拓く協同組合

JAと農業

監修＝JCA
(日本協同組合連携機構)

これからも続くJAの「自己改革」

JAは、農業者と地域の皆さんのよりよい暮らしを実現するため、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。正組合員に対しては約97%、准組合員に対しては約90%のJAが訪問活動を行っており、各JAが地域の組合員のニーズを踏まえて、独自の改革を進めています。

自己改革の取組内容を定めた第27回JA全国大会決議の実践期間は19年3月、政府が定める農協改革集中推進期間は19年5月で期限を迎えますが、JAの自己改革に終わりはありません。現在、全国のJAでは、JA運営や自己改革に対するご意見をお伺いするアンケート調査を実施しています。組合員に必要とされる組織となることを目指し、さらなる改革を進めます。

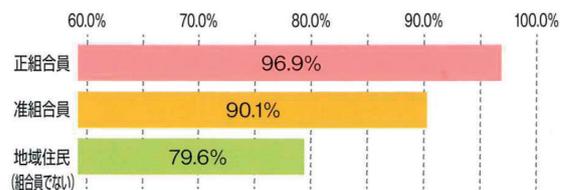
語句解説

【農協改革集中推進期間】

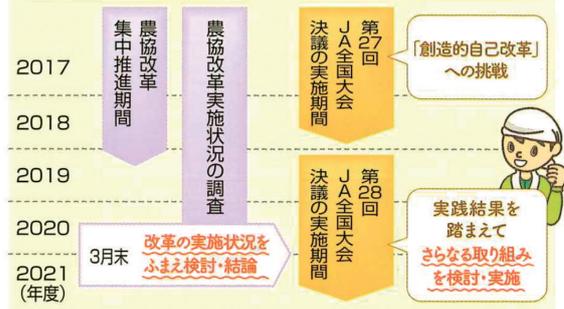
(のうきょうかいかくしゅうちゅうすいしんきかん)

政府がJAに対して「重大な危機感をもって」改革を実行するよう要請している、14年6月から19年5月までの期間。「規制改革実施計画」(14年6月閣議決定)に定められている。

訪問活動の取り組み状況 (対象者別)



自己改革・農協改革のスケジュール



耕そう、大地と地域のみらい。